



ご長寿おめでとうございます
熊谷ノブさんが満100歳に

9月25日に満100歳の誕生日を迎えられた熊谷ノブさん(上罫田)のもとを松田町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。「長寿と健康の秘訣はなんですか」と尋ねられた熊谷さんは「自分に厳しく、周りの人には優しく接して過ごしてきたことがその秘訣です」と話されました。また、熊谷さんは食べ物の好き嫌いがなく、なんでもよく食べるとのことです。
 これからも元気で過ごしてください。

ともに歩んで50年

金婚をお祝いする会

10月11日、美郷町公民館で「金婚をお祝いする会」が開催され、ことしで結婚50周年となるご夫婦18組が出席しました。会では、町内のコーラスグループによるお祝いの歌や、マジシャンとして活躍されているブラボー中谷氏によるマジックショーが披露されました。
 これからも夫婦仲良く元気に過ごしてください。



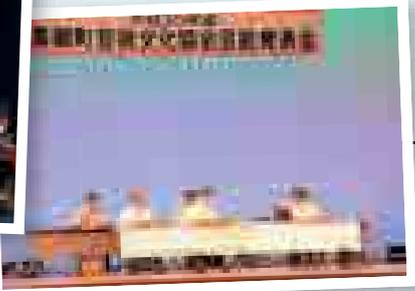
自慢の唄声を披露

第28回 民謡「長者の山」全国大会

10月13日、14日の2日間にわたり、美郷町北ふれあい館を会場に第28回民謡「長者の山」全国大会が開催されました。大会には県内外から集まった131人が出場し、ジュニア・熟年・一般の3部門に分かれて自慢の唄声を披露しました。このうち、一般の部に出場した美郷町の川村辰美さん(下前郷)が敢闘賞を受賞しました。



【大会結果】 ■一般の部 優勝 大川 あけみ さん(秋田市) ■熟年の部 優勝 佐藤 孝造 さん(湯沢市)
 敢闘賞 川村 辰美 さん(美郷町) ■ジュニアの部 優勝 伊藤 泉美 さん(男鹿市)



芸術の秋、芸能の秋

**美郷町芸術文化協会
 芸能発表会**

10月20日、美郷町公民館を会場に平成30年度芸能発表会が開催され、美郷町芸術文化協会に加盟している21団体による演奏やダンス、歌など25演目が披露されました。当日は多くの観客が集まり、各団体のさまざまな発表を楽しみました。

学友館特別展

民藝のモノと思想 一暮らしの中の美を探る一

美郷町学友館で現在、特別展「民藝のモノと思想 一暮らしの中の美を探る一」が開催されています。会場には、民藝の生みの親である柳宗悦(やなぎ むねよし)の著書や民藝の実作品が展示されており、連日多くの方が訪れています。10月21日には、美郷わらの会会員が講師を務めた「わら細工ワークショップ」が開催され、わらの織り方などの講習が行われました。

学友館特別展「民藝のモノと思想 一暮らしの中の美を探る一」は11月4日(日)まで開催しています。



タイ王国との交流

美郷町には「水」に感謝するお祭りとして「清水まつり」がありますが、実はタイ王国にも「水の祭典」と呼ばれるお祭りが存在します。今月は、そのお祭りである「ロイクラトン祭り」をご紹介します。

■ロイクラトン祭り

毎年11月頃に開催され、タイ王国のお祭りの中で最も美しいお祭りの一つとして知られています。幻想的な光景はインターネットやSNSでも話題となり、毎年世界中から観光客が訪れます。

ロイクラトン祭りでは、灯籠を川に流す、または浮かべるといったことをします。これには、川の女神に感謝を捧げるとともに、自らを清める意味が込められています。

【ロイ】⇒ 流す、浮かべる 【クラトン】⇒ 灯籠



タイ王国のお祭り「ロイクラトン祭り」を紹介するよ!



ロイクラトン祭りはタイ王国全土で開催されていますが、地域によって少しずつ形式が異なります。打ち上げ花火などで華やかにするロイクラトン祭りもあれば、寺院が数多く残る地域では、のどかな雰囲気の中でロイクラトン祭りが行われます。

私の家はかつて、お酒や塩、煙草という専売物に加え、お菓子を含む食品類や缶詰、洗剤やたわし、電球・電池や糸・針なども販売する、いわゆるコンビニのような雑貨店でした。もう「今は昔の話」ですが、過去の記憶を手繰り寄せますと、学校から帰るなり店に行き、お金も無いのに「買った」と伝えていろんなお菓子を食べ、店にある電池と電球で工作して遊ぶなど、子供心にも「雑貨屋っていいよなあ」と、ニンマリした記憶が残っております。

学生時代も自宅での友人との飲食は調達に困りませんでした。その分、忙しい時には店の番頭をこなして、農作業も手伝うなど「労働奉仕」してききましたので、「まあいいや」と罪悪感を帳消しにしております(笑)。しかし、そんな勝手な息子でも手を付けなかつた商品があります。煙草です。その理由は今では思い出せませんが、体に良くないという意識が、どこかにあったのだろうと思います。

その煙草、国や地方の大切な税源となつていことは、みなさんご存知のとおりです。美郷町では昨年度約1億6百万円いただいております。このように税源として貢献してきた煙草ですが、現在は分が悪くなつております。肺がんなど喫煙による健康被害が顕在化してきているからです。そのため、近年は受動喫煙の防止対策の強化も求められてきており、今年7月にはそれに関連する法律が成立、現在は全国の自治体でその対応が求められているところです。

美郷町は、かねてより健康長寿に向けたセルフケア推進に取り組んできておりますので、受動喫煙の防止についても真剣に考えなければいけません。そのため、愛煙家の方々には誠に申し訳ありませんが、健康を優先する価値観を大切に、きちんとした対応をすることにしました。今後、公共施設とその敷地内は全面禁煙にいたします。来年1月から役場庁舎と保健センターで先行実施し、来年4月からは温泉や道の駅なども含む全ての公共施設とその敷地で、全面禁煙となります。「愛煙家のみなさん、ほんとにごめんなさい。」煙草であっても「煙に巻く対応」はできません。どうかご理解を。

煙に巻かない対応

COLUMN WINDS

コラム 風

美郷町長
松田知己



佐々木毅先生勲一等瑞宝大綬章お祝いの会にてあいさつをする松田町長